



グローバル高校生フォーラム in HINATA 2022

WWL 最終年度を飾る「グローバル高校生フォーラム in HINATA 2022」が姉妹校の高雄高級中學(台湾)、カオバクワット高校・グエンタットタウン高校(ベトナム)、シンガポール国立大学附属数理高校(シンガポール)4校や県内連携校と、2日間にわたり大規模に実施しました。2日間ともすべて英語で行われ1日目は、参加校の学校紹介と各校の代表生徒によるディスカッションが行われ、2日目は、約2年半継続してきた研究活動の集大成となる「グローバル・イシュー・プレゼンテーション」が実施された。これまでと違い、今年度は海外の4校と共に意見交換をしながら研究を進めて、本番も本校生と海外の高校生との共同発表を行いました。3年生全員のオールイングリッシュによるセッションは、コロナ禍で大変な状況でありましたが、レベルの高い内容でした。完成度の高いスライドとプレゼンテーション力の高さに、審査を務めてくれた宮大の留学生や海外連携校の先生方も感心していました。3年生全員の、真摯な取り組みに感謝すると共に、今後の飛躍にも期待が持てますね。お疲れ様でした。

1日目(7/12・火) 開会行事、学校紹介、日本・台湾・ベトナム代表生徒によるディスカッション



●総合司会の2人 ●本校校長挨拶 ●高雄高級中学校長挨拶 ●生徒代表スピーチ ●学校紹介ビデオ(生徒製作) ●国内外の生徒代表のディスカッション

2日目(7/13・水) 海外連携校(台湾・ベトナム・シンガポール)との共同プレゼンテーション



●コロンビア大長倉先生挨拶 ●生徒代表挨拶 ●研究発表の様子
●審査員の宮崎大学留学生、県内ALTの皆さん ●生徒代表挨拶(高雄高級中學・本校)
●交流会(12班、台湾・ベトナム・シンガポール・本校合同チーム)

班	プレゼンテーションのタイトル	班	プレゼンテーションのタイトル
1	Converting bones into electricity	7	Hydrogen Production from Organic Matter
2	To Improve forestry with cedar	8	Natural Wax - increase the usefulness of paper -
3	Effect of acid treatment on functional coal	9	Does GABA Have a Stress Relief Effect?
4	Taro Taro Taro	10	Alternative material for plastic
5	Study on the Effect of Chitosan Oligosaccharides in Crustaceans on Plant Photosynthesis	11	Wood changes the ocean?
6	Lipase inhibition by mashrooms	12	Wood Strengthening Operation -The road to Lignin Utilization-

3年H級 大塚末結

最初は不安でいっぱいでしたが、海外のひとに見てもらえるほどの研究を完成させることができ達成感であふれています。海外のひとがペラペラと英語を話すのを聞いて私もこんなふうになりたいと思いました。失敗してしまってもありましたが、その失敗も学びへと繋がりました。1年から3年まで色々あり、長いようで、とても短かったです。主に、私は外務大臣として役割を果たしていましたが、英語が聞き取れなくて苦しんだことがあった一方、英語が通じた時、また、雑談で盛り上がった時の嬉しさ、楽しさはとても大きかったです。海外との連携、毎時間作られる資料、などなど私たちの見えないところで支えてくださった多くの先生方のおかげでここまでグローバル協会の活動ができました。充実した時間を本当にありがとうございました。

3年I級 江藤猛流

台湾の子の質問に対する対応力とプレゼンの修正力にずっと驚かされてばかりでした。質問に答えようとトライしてみたのですが、なかなかうまく話せなくて、自分はまだまだだと感じました。どういふ人が社会に出て活躍するかを考えた時、やはり圧倒的な準備を施し、臨機応変な対応ができる人だと思うので、この機会に自分もそういう人になれるように精進していきたいです。またこの研究活動で培ったスキルを活かして行きたいと思います。最後のExchange meetingで台湾の子に very smart と言ったらアメリカとか世界には自分よりすごい人たちがたくさんいると言われ世界の広さと自分の未熟さに気付きました。この素晴らしい謙虚さにも感動しました。とてもいい経験になりました！ありがとうございました。

グローバル協創 I

1 年生 キャリア教育

第 1 回 7 月 1 日 文情科 OB に学ぶ 夢を叶えた先輩たちとの対談

蛭原優花さん 熊本大学附属病院勤務 (文科情報科第 19 期生)

河崎美乃里さん 三井不動産株式会社勤務 (文科情報科第 21 期生)

第 2 回 7 月 8 日 先輩の声を聞く会 (講話と対話)

橋本海斗さん (京都大学) 黒田潤さん (東京大学)

河崎駿也さん (東京大学) 嶋元健人さん (一橋大学)

平根晶さん (大阪大学) 日高正貴さん (神戸大学)

第 3 回 7 月 22 日 先輩の話を聞く会 (講話と対話)

伊東祐斗さん (東京大学大学院) 山本知佳さん (九州大学)

古川準之助さん (東京大学) 二見友紀乃さん (東京大学)

栗山侑聖さん (宮崎大学)

2-1.文理選択について

- 結論：迷ったら、好きかどうかで選ぶ！好きなら頑張れるから。
- 私が文系を選択した理由：歴史が好き (加えて、社会/国語/英語が得意)
 - ↳文系でも数学は使ってます… (数Ⅲ/受験科目/経済学/統計)
 - ↳理科の代わりに社会を勉強したな、という印象です
- 文理の境界は絶対的ではない
 - ↳文系でも理系っぽい (逆も然り) 学部選択・テーマ選択は有り得る
 - 例：経済学部
 - 例：「人の心の動きを捉える」テーマへのアプローチは多様

工学部での研究例

私たちの研究室での研究例

- ・ 脆性や強度を克服した Mg 合金
- ・ どうして強くなるのか? 学問はあるけど、実用正しいのか? 未解決。

大学で何を学んでいるか

- ・ 一年前期は教養科目が中心 (講義、木花海キャン/スで授業を受ける)
- ・ 生物、英語、倫理、ドイツ語、データサイエンスなど
- ・ 医学を学ぶのは一年後期から (解剖、組織学など)

先輩方の高校時代の話や、大学で学んでいることについての話を聞くことができたので良かったですし、とても貴重な経験になりました。ありがとうございました。どの先輩も、定期テストを頑張っていたり、普通の授業を真剣にうけていたりなど、当たり前だけど継続が難しいことを3年間しており、すごいなと思いました。文理選択の話や、高校時代の勉強法を参考にしたいと思います。この時期にこのような話が聞けて、とても良かったです。今後の学校生活や勉強の面において、今日の先輩方の話を念頭におきながら過ごしていきたいと思います。本日は、本当にありがとうございました。 1H 岩丸咲穂

本日はこのような機会を与えていただきありがとうございました。高校入試の際は実際にその高校の先輩から話を聞くというのはなかなか機会がありませんでしたが、今回のような分科会を通して自分の興味があった大学やまだ詳しく知らなかった大学について、知ることができました。どの先輩の言葉も頭の中に残りましたが、特にモチベーション云々ではなく勉強を生活習慣の一つに組み込むという話が印象に残りました。私は勉強へのモチベーションが日によって差が大きく、宿題はやっていましたがそれ以上のことをする元気がないことが度々ありました。これからは勉強を生活習慣の一部に入れてリズムを作り、勉強をすることが苦ではなくなるように努力していきたいです。自分はどうせこうだからなどと決めつけずに色々なことに目を向け、色々なことにチャレンジしていきたいです。また、スマホの時間を短くするというはとても私の心に響きました。少しでもスクリーンタイムを減らしてなにか意味のあることに時間を費やしていきたいです。 1I 徳永創真

文情科交流会

7月14日、文科情報科1年生と2年生の計4クラスで交流会を実施しました。4クラス対抗で「謎解き」をするという企画でしたが、全員が一つひとつの問題に食いつくように集中し白熱した戦いが繰り広げられ、大盛況でした!



今回は、このような交流会を開催していただき、ありがとうございました。必死に謎解きに取り組んで全員で楽しみ、体育館が笑顔で溢っていました。クラスは優勝することができ、景品としていただいたアイスをみんなでおいしくいただきました。またぜひ交流会に参加できることを楽しみにしています。 1I 清本祥太

文情科のみでのレクリエーションは入学して初めてだったので、私たち2年生にとっても新鮮な時間で非常に楽しかったです。ただ、今回の謎解きでは私たちのクラスは4クラス中3位という不甲斐ない結果に終わってしまったので、もし次回も開催されれば、絶対にリベンジしたいと思います。 2H 深川俊輔